



HAREBARE

晴ればれ

特集
組合員の思いとともに
～寄せられた声をこれからのJAへ～

生産部会紹介／
まにわ花き部会協議会

家庭菜園／
ハクサイ
直売所だより／
笠岡ふれあい青空市
「しおかぜ」

父からナスを継ぐ



県内一の夏秋ナス産地、和気町で親元就農しました。もともと農業経験はなく、ナスを特別に好んで食べるわけでもありませんでした。父のほ場で作業を手伝ううちに、「自分もやってみたい」と思いを募らせ、昨年から本格的に栽培を受け継いでいます。55㎡、約2100本の「筑陽」を父と二人で手掛けています。

尊敬する父とともに

父とは作業の進め方などで意見を交わすこともあります。目指すのは「前年よりも高品質なナスを作ること」です。出来栄をたたえ合ったり、助言を受けたりして技術を身に付けています。父から頼りにされているのを肌で感じながら、自覚と責任を持って一つひとつ作業しています。

台風や連作障害を乗り越え

自然が相手なので、思うようにならないこともあります。特に台風で収穫間近な実に傷が付き、商品にならなかった時はつらかった

若手生産者を紹介

おかやま東ナス部会
いしの
石野 啓多さん
けいた
(51)

笑味ちゃん
天気予報で
関連情報を紹介



父からナスを継ぐ

父親から任された55aの畑で夏秋ナスの収穫に励んでいます

後継者として期待に応える

です。連作障害による生育不良を防ぐため、畑を1年おきに替え、土づくりに力を入れています。手間と苦勞を重ね、収穫を迎えると「今年もおいしいものができた」と喜びもひとしおです。直売所では常連客から「やわらかくておいしいよ」とうれしい声をいただくこともあり、その言葉が日々の励みになっています。

農業を長く続けていくためには、経営として成り立たせることも重要だと感じています。作業効率を高めるため、大型機械の導入も検討しています。父は「自分が築いてきた畑をこれからも守り、引き継いでほしい」と期待を寄せています。その思いに応えるべく、ここで農業を続け産地を盛り立て、多くの人に親しまれるナスづくりを目指します。

このページのお問い合わせは和気アグリセンター(0869-93-3333)まで

組合員の思いとともに

寄せられた声をこれからのJAへ

みなさまからいただく一つひとつの声を真摯に受け止め、
 不断の自己改革の取り組みに対する評価を確認し、着実な実
 践にむけて改善を図ってまいります。
 2025年度の統括本部運営委員会にお寄せいただいた
 貴重なご意見と対応方針をご報告します。

みなさまの声がJAを動かします

1 声を集める 実施状況(2025年度)

・統括本部運営委員会

2月9日から3月10日まで、各統括本部(8会場)
 で開催し、委員277人が参加しました。

・准組合員モニター制度

各支店を通じて准組合員522人から意見・要
 望をいただきました。

・LINEアンケート

2回実施し、正組合員1,209人、准組合員579人、
 組合員家族143人から回答をいただきました。



2 声を受け止め、検討・共有する

組織内の会議などで内容を共有し、それぞれ
 該当部署で対応方針を検討。整理した内容を
 理事会で報告し、広報誌で組合員のみなさまに
 お伝えします。



3 事業やサービスの改善・充実へ

対応方針に基づき、随時実施します。



統括本部運営委員会の主なご意見と JAの対応方針をご報告します

食料・農業への貢献

(米の出荷・販売状況)

Q1 米価上昇は喜ばしいが、コスト増もあり急落は困る。慎重な価格決定と集荷の動きが重要であり、今後を懸念しています。

令和の米騒動の影響で米価は上昇しましたが、一方で消費は落ち込み全国的に米の在庫が多く需給バランスが崩れている状況です。2026年産米については、4月1日に全面施行された「食料システム法」により、生産費を考慮した農畜産物のコスト指標をふまえた適正な価格形成を図っていく必要があると考えています。

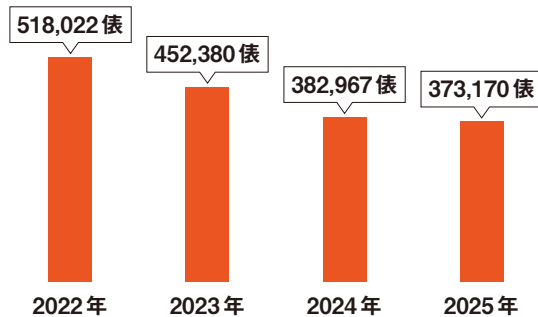
2025年産米は、全量販売契約を締結しています。現時点で概算金の返金を出荷者に求めるようなことはありません。(営農部)

Q2 米農家へ役員が訪問しているが、JAへの出荷状況はどうなっているのでしょうか。

役員訪問が直ぐにJA出荷につながつていない面もあるかと思いますが、今後も継続して実施していきたいと考えています。(営農部)

米の集荷実績の推移

(1俵/60kg)



(担い手・耕作放棄地・鳥獣害対策)

Q3 中山間地域で離農する人がどんどん増え、耕作放棄地も増えるが、JAとして対策は考えているのでしょうか。

収益性の高い作物を推進することで離農率は軽減する考えます。新規作物サンショウ・シキミ(シキビ)・クリなどを各地区で推進しています。(営農部)



津山地区でのシキミの栽培。1年を通して繰り返し収穫できる

Q4 高齢のため高額なトラクターの買い替えを控えています。農機具レンタル制度があればありがたいので導入を強く要望します。

過去に全農主体で試験的に行いましたが、作業時期の重複や故障による遅延、機械の搬送の問題など使用時期がご希望に答えられない事態となり、現在、JAではレンタル事業は行っておりません。系列のJA三井リースによる4年から7年の期間でのリースを用意しています。詳しくは最寄りの農機センターへお問い合わせをお願いいたします。(経済部)

Q5 県北の農業が衰退しているため、稲作・大豆・小麦など、何でも栽培する会社をJAに設立してほしい。

農業経営事業として一部地域で事業

として行っています。全地区への導入は今のところ予定はありませんが、農作業受委託事業を各地区で行っておりますので、各アグリセンターにご相談ください。(営農部)

Q6 ノートリアやジャンボタニシなど鳥獣害の対策を教えてください。

ノートリア対策は、メッシュや電気柵の設置をおすすめします。資材の購入費用は、JAや各自自治体の「鳥獣害対策補助事業」の活用をご検討ください。また、捕獲機による対策は各自自治体にご相談ください。

ジャンボタニシ対策は、冬の間の耕運の仕方(浅く高回転での耕運)や、栽培ごよみに掲載している農薬等を参考に対策してください。鳥獣害の種類によってさまざまな対策がありますので、各地区のアグリセンターへご相談ください。(営農部・経済部)

(生産資材の供給・価格の動向)

Q7 中東情勢の緊迫化による肥料価格の高騰を懸念しています。JAは農家を守っていくよう強く望みます。

令和8年秋肥の段階では、中東情勢による価格への影響は発生しておりませんが、引き続き各種関係団体とも連携を取りながら、資材価格低減と安定供給にむけて取り組んでまいります。(経済部)

Q8 展示会に行った際、メーカーは「展示会価格」と言ったが、ホームセンターのほうが安価でした。組合員にメリットがあるようにしてほしい。

管内の主要ホームセンター5社に対する価格調査を行った結果、約6割程度の商品で当JAの価格が安い結果となっています。残りの4割は、今後仕入先と交渉を行い、価格低減に取り組みます。なお、現在行っている対策として、晴ればれeネットによる特別予約価格対応、予約割戻措置に併せ、農薬・資材の無料配送、決済月の設定など、予約購買推進を中心に対応しております。(経済部)



生産資材の展示相談コーナー(展示会で)

Q9 統括本部の地域振興積立金は、選果機の導入など農業や地域の振興につながることに活用してほしい。

地域振興積立金は、農業や地域の

振興に寄与することを目的としており、組合員ニーズや取崩基準に基づき、各地区の役員の協議を経て決定しております。(各統括本部)

組合員のくらし・地域社会への貢献

Q10 支店窓口でタブレット端末を使うようになり、高齢者の対応などで手続きに時間がかかっていると思います。他の金融機関はそこまで使っていないので元に戻してほしい。

2025年度に導入したばかりで、大変ご迷惑をおかけしております。JAバンクとして全国的にタブレット端末を活用し、利便性向上にむけ取り組んでおります。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。(信用部)

組合員との関係強化・仲間づくり

Q11 正組合員数が前年同期より2000人減っている理由と、減少を食い止めるための対応をどのように考えていますか。

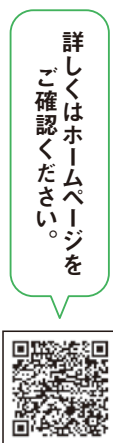
高齢化に伴う自然減が主因です。正組合員になることができる農業者の確保に取り組みつつ、組合員の維持拡大に努めています。その一環で組合員加入促進運動を展開し、LINE組合員証の特典を設けています。

特に新規就農希望者のほか、世帯主のみ正組合員となっている世帯への複数組合員加入を勧めています。また、大規模農家をはじめとした次世代後継者や農業生産法人などの代表者・構成員など、さらには直売所の出荷者で未加入の方に対する加入を呼び掛けています。(総務部)

特典1 農協精米5kg
通常価格から
400円引き

特典2 毎週水曜日
JAガソリンスタンドで
ガソリン1リットル
5円引き

LINE組合員特典



健全・強固な経営基盤の確立

Q12 信用事業の収益を上げるために、貸出金額や貯貸率を伸ばす対策をしていますか。

貸出金を増やすため、各種キャンペーンを実施し、ローンセンターを中心に支店と連携した活動を強化しております。貸出金は前年比34.2億円増加し残高39.83億円の実績となり、貯貸率は31.5%で前年比

ラス3.2%の伸長となりました。貸出金・貯貸率ともに順調に伸びております。(信用部)

組織と経営を支える協同組合らしい人づくり

Q13 営農指導員を増強してほしいと毎年要望しているが何も変わりません。

組合員の期待に応えられるよう強化指導員などの育成、各種資格取得者の確保を行っています。人事異動や離職のため地区によっては十分な強化となっていないこともあります。今後とも人事部門とも協議を重ね、人材確保に努めていきます。(営農部)

Q14 新採用職員が地区によってはゼロと聞きました。この状況をどう考えていますか。選果場も担当者が忙しくて人員不足を感じています。

全体的には県内外の大学訪問や統括本部と連携した地元高校への訪問、広報と連携したSNSを活用したPR、採用HPのリニューアルなどを行って新採用職員の確保に努めています。また、県北むけには津山会場での企業説明会や高校での学校説明会への参加、情報誌への掲載などに取り組んでいます。引き続き統括本部や広報とも連携をとりながら職員確保に努めていきます。(人事部)



栽培講習に参加する小菊の生産者

■多彩な品目を栽培

真庭地区の花き振興や品質の向上などを目的に、生産者組織を統一し、協議会を立ち上げました。旧町村で推進していた品目を踏まえ、地域性に富んだ特色ある花を栽培しています。

添え花に使われる「ソリダゴ」は中国地方では稀な産地で、一部を除いて共同選花して出荷します。「クレマチス」は天然の葎を支柱に使い、支柱ごと出荷する全国で唯一の産地です。このほか、小菊・リンドウ・オミナエシ・アスター・ヒマワリなどの産地を持ちます。

■「真庭の花」を産地化

市場では「真庭の花」として知られ、これまで重ねてきた努力が実を結び、相対取引でほとんどを売り切ります。出荷先の振り分けや、需要期を見込み、戦略的な栽培に取り組んでいます。農業普及指導センターと真庭基幹アグリセンターが開く「真庭いきいき帰農塾」に花コースを設置し、後継者を育てる環境を整備。これまで数人が新規に栽培を始めました。軽量で扱いやすいことから、女性や定年帰農にもおすすめです。



会長にインタビュー
柴田 洋二 会長

生産部会 紹介

まにわ花き部会協議会

概要

地 域 真庭市(北房を除く)・新庄村

部 会 員 数 41人

栽 培 面 積 3.4ha

栽 培 品 目 ソリダゴ・クレマチス・リンドウ
小菊・オミナエシ・アスター
ヒマワリ・ラークスパー
トルコキキョウ・輪菊 など

目標出荷量 50万本

■展示や体験で魅力発信

8月に毎年開く共進会には多彩な品種が出品され、最高位を目指して競い合います。認知度向上のため、上位入賞した花を各行政の窓口で展示。直売所などで無料配布するなど、産地を多くの住民に知らせる場としても活用しています。

「花育」にも力を入れ、子どもたちがアレンジメントを通して花に親しむ出前授業を毎年行います。地域によっては地元の小学校やこども園に定期的に贈るなど、「花のある生活」を発信し続けています。

■心に寄り添う花づくりを

盆や彼岸むけの特定の時期を狙う品目が近年は異常気象の影響で、計画通りにならなくなっています。天候に対応できる健全な花づくりが求められています。情報や技術を共有し、「花が好きな心」を忘れず、人々の生活や心に寄り添う、美しい花づくりに取り組みます。

水稲

米需給安定対策を
県や農政局に要請

J Aグループ岡山は7月21日、岡山市内で、岡山県の伊原木隆太県知事、岡山県議会上田勝義副議長、中国四国農政局の郷達也局長のそれぞれに対し、県内農業者の農業経営をめぐる喫緊の農政課題にかかる緊急要請を行いました。

要請書には、①当面の米の需給安定にむけた万全な対策の強化②中東情勢を含む物価高騰・生産資材の供給不安定化などへの機動的な対応③適正な価格形成の実現と国民理解の醸成・行動変容にむけた措置を盛り込みました。伊原木知事は「生産現場が安定して農畜産物を生産できるよう、国に対する働きかけなど対応していきたい」と応えました。



STOP 作業前に確認しよう
農作業事故 コンバイン

農作業安全教本「農作業を安全に」 日本農村医学会

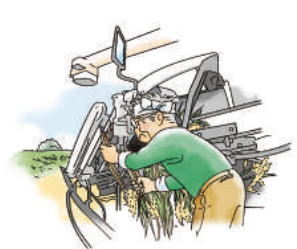
- ☐ 方向転換時や前後方向の変換時など、遠心力が強く働くときには、スピードを出しすぎない
- ☐ 収穫時には風化で畦が低くなっている可能性があり、バック時は、後方に余裕を持って！
隅刈りを十分に
- ☐ 補助者は、コンバイン作業範囲に侵入しない
- ☐ オペレーターと補助者間の合図を事前に決めておく
- ☐ グレンタンク内の粗ならしはしない
- ☐ 整備・点検・詰まりの除去などを行う時はエンジンを切る
- ☐ 必要に応じて、脚立を使用
- ☐ 刈刃・カッターは必要に応じて更新
- ☐ 力まかせに詰まった藁などを引かず、詰まりの部位を開いて、詰まりを除去する



いいよ



ダメ



米の出荷に協力を

資材価格高騰による農業経営の圧迫が続くなか、出荷奨励対策を実施し、集荷量の増加を図り、委託米の早期全量販売契約の締結および消費拡大に取り組み、農家所得の最大化

に努めます。1俵でも多くのJA出荷に協力をお願いします。

概算金と経費目標額など、詳しくは出荷契約者の方に個別郵送で通知します。出荷契約がまだの方は各地区のアグリセンター・営農経済店舗までお問い合わせください。



和牛子牛セリ市況

(JA全農おかやま総合家畜市場)

(税込)

成績

性別	頭数	最高価格(税込)	平均価格(税込)	平均体重
雌	95	902,000円	781,509円	289kg
去勢	124	1,059,300円	876,028円	321kg
総合	219	1,059,300円	835,398円	307kg

※雌、去勢ともに平均価格は前月より下げ、総合平均価格は、同2万3,545円安となったものの、80万円台を維持しました。

直売所出荷者募集

旬感広場「晴れのち晴れ」



旬感広場「晴れのち晴れ」の出荷会員を募集しています。詳しくは上記コードをご覧ください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

0866-93-2338(9時～16時)

このほか、各地区直売所でも出荷会員を募集しています。各地区の基幹アグリセンターまでお気軽にご相談ください。

津山

しどり 久米支部倭文グループ



手・口・頭を動かす 女性のよりどころ

「家の光」を教科書に手芸教室を開きました。袖口を覆うショート丈のアームカバーをリバーシブルに仕上げます。家事や農作業で袖口の汚れを防ぐ、各地の女性部員が使っている人気のアイテムです。

季節感のある柄物を選んだり、着なくなった甚平や、コロナ禍にマスクづくりのために買い求めた布などを思い思いに持ち込み、新たな命を吹き込みます。

ミシンで縫う人、手縫いの人。「ここを縫えばえんじやろ」「孫は何年生になったの」など、会話を楽しみながら針と糸を動かします。細かい作業でできないところは助け合い、慣れた手つきで縫っていきます。



▲慣れた手つきでミシンを扱います



▲使い勝手バツグンのアームカバーが完成！

教室は学びの場としてだけでなく、地域の女性が集まるよりどころです。料理や工作など、毎回にぎやかに集います。妹尾美喜子支部長は「年齢は上がったけど、みんな仲良く楽しく活動している。ここに来て話をしたり、聞いたりするのがえんよ」と笑顔で話します。

倉敷かさや



女性が創る地域と未来 リーダー研修で役割



▶佐久間さんの話に笑みがこぼれる会場

7月上旬、倉敷支店で女性リーダー研修を開きました。家の光専門講師・JA全中くらしの活動推進アドバイザーの佐久間幸子さんが「女性が創る 地域と未来」と題して講演。女性がつ農業者（つくる側）と消費者（つかう側）の両方の視点をいかし、新しい事業・活動を始める力があることや地域の伝統文化・料理を伝える重要な役割を担う女性部の素晴らしさを学びました。佐藤美世子副部長は「佐久間さんの栃木弁で語る話にどんどんひきこまれ、女性部活動を一歩前へ進め、頑張ろうという気持ち湧き上がった」と笑顔で話しました。

あなたも女性部に入って活動に参加してみませんか 詳しくは

このページに関するお問い合わせは経済部(086-476-1838)まで



「食べることは生きること、生きることは食べること」

みんなが考える「よい食」で、自分の、家族の、地域の、地球のためにできること。

もったいないといふとよい食

食品ロスをなくす

日本には食べ物を大切にす
「もったいない文化」が根付い
ています。野菜の皮はきんぴら
に、魚や肉の骨などは出汁に
と食材に感謝して、余すことな
く調理します。一方、残った食
品が大量に捨てられる「食品
ロス」も大きな問題となってい
ます。

恵をいかしながら、自分にでき
ることを考え、いつまでも笑顔
で食卓を囲める未来にするため
に、食の資源を大切にしてい
たいですね。
豆腐を作った際にできる「お
から」は実は栄養満点の「お
宝食材」です。色々な料理に
リメイクしてしっかりいただき
ましょう。



▲おからを使い味噌を作りました(女性部びほく地区)

おから味噌の作り方はJA公式インスタグラムで紹介しています。



知れば
もっと好きになる
お米のヒミツ

ごはんマイスター さかもと
(広報担当) 坂本

【第4回】

朝食でごはんを食べよう



▲ごはんを主食に、主菜と副菜をそろえることで、栄養バランスのよい食事が実現できます

朝食に食べるごはんは、体にとって大切なスイッチです。食後に体内から分泌されるインスリンには、血糖値を一定に保ち、体のリズムを整える役割があります。ごはんなどの糖質とたんぱく質と一緒に摂ることで、体内時計がリセットされ、一日を元気に過ごす準備ができます。

また、朝食でごはんを食べることは、脳のエネルギーを補給し、集中力を高め、作業能力を向上させます。空腹によるストレスが原因の食べすぎを防ぎ、肥満の予防にもつながります。そのため、朝食にごはんを取り入れた食事をすることは、とても重要なことなのです。

出展文献 一般財団法人日本米穀商連合会『ごはんマイスター☆講座 公式テキストブック』

晴ればれレシピ

お米のレシピ
公開中!



お米のご購入はこちらから!

JA晴れの国岡山
オンラインショップ



直売所一覧



このページは
JA公式Instagram
でも紹介しています



美味ちゃん HELLO KITTY

© みんなのよい食プロジェクト
© 2016 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. L053559



国消国産ってなあに?
「この国で消費する食べ物はできるだけこの国で生産する」
日本の食の未来を食べて応援しよう!

直売所だより

Vol.16

笠岡ふれあい青空市「しおかぜ」

夏の暑さに負けず

おいしいイチジクを

今月の出荷者

やまもと やすひろ
山本 泰弘さん
(笠岡市茂平)



笠岡市平成町



笠岡市平成町55-2
営業時間:9:00~16:00
定休日:水曜日・年末年始
☎ 0865-66-1301

厳しい暑さの中でも、おいしいイチジクが実りました

両親の跡を継ぎ、十数年前から露地とハウスを合わせて20アールで、イチジク「蓬萊柿」の栽培に専念しています。大玉で高品質なものを市場や直売所に出荷できるよう、日々水やりと温度管理を徹底しています。イチジクは暑さに弱いため、品質を損なわないよう早朝から収穫しています。高温や少雨などの異常気象の影響で樹木が枯れるなど苦労は多々ありますが、自分のペースで毎日丁寧に励み、いいものができた時の喜びはひとしおです。

もっともおいしい時期に採れたてを届けられるのが直売所の魅力です。出荷したその日に売れるとうれしく、それが今後のモチベーションになります。これからも多くの人に愛されるイチジクを作り続けていきたいです。



甘さが自慢のイチジク。ジャム用もあります

甘酸っぱい味ゆいのイチゴソフトクリーム



笠岡湾干拓内にあります。新鮮な野菜や旬の果物を求めて開店前から行列ができ、県外からも大勢が訪れます。イチジクやモモ・ブドウ・ナス・イチゴなど、笠岡地区の特産品が並びます。

私のこれがオススメ!



笠岡ふれあい青空市「しおかぜ」
おくの けんいち
奥野 優一 店長



東京大田市場で買参人らにブドウを売り込む金光組合長(左)

8 働きがいも
経済成長も



3市場でトップセールス くだもの王国岡山をPR

7月上旬、ブドウとモモの出荷本格化に合わせ、県やJA全農おかやまと協力し、東京・大阪・岡山の市場でトップセールスを行いました。夏のギフト需要を見据え、上質な県産ブドウとモモをPRするとともに、市場関係者にシャインマスカットとピオーネを配り、その食感や風味を味わってもらいました。

今年度はブドウ81億円、モモ13.8億円の販売を目指します。

「マスカット・オブ・アレキサ

今年度はブドウ81億円、モモ13.8億円の販売を目指します。

JA共済の地域貢献活動



新鮮なモモを求め多くの人々が列をなした旬感広場の「白桃フェス」

8 働きがいも
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



あま〜いモモ 産地や直売所で即売

モモの最盛期に合わせ、各産地や直売所が即売会を開き、岡山県を代表する夏の味覚をPRしました。今季は適度な降雨と晴天で玉太りよく甘く仕上がりに、女性客の一人は「いい香り。毎年この時期ならではの楽しみ」と笑顔をみせました。旬感広場の「白桃フェス」には、県内外から約3000人が来場。早朝から長蛇の列ができ、「清水白桃」約1900箱が瞬く間に完売しました。会場では県内各地の特産品や女性部の加工品などを即売したほか、「国消国産」の情報発信を通じて岡山のおいしい農畜産物を知って食べることが地域農業の応援につながることに理解を促しました。男性客は「県内各地の農畜産物がそろい、親しみを持って」と話しました。金光章組合長は「モモをはじめ、岡山が誇る『おいしい』特産品をぜひ多くの人に味わって楽しんでほしい」と呼びかけました。

真庭市と民間企業・JAなど11団体が連携する農業支援サービス事業体(株)KANAMSが開始します。「相談窓口」「地域商社」「営農活動支援」を事業の柱に、農作業受委託の仕組み構築、移住・就農支援まで行います。生産者や集落、関係機関をつなぐ組織として機能し、地域が抱える課題に取り組み、持続可能な農業の確立や地方創生につなげます。KANAMSの



官民連携で農業支援 真庭市(株)KANAMS創設

中川正樹副社長は「営農指導や集荷力に強みがあるJAと連携を深めて販売を強化し、地域産業を支えたい」と話します。

JAの植木康雄常務は「農家支援を通じて生産量を伸ばし、新規就農や農業経営の継続につながることを期待する。各団体と協働して力を倍増させ、地域の農業振興を図りたい」と展望します。



新会社の設立を発表した関係者(7月16日)

8 動きが早い
経済成長も

びほく産トマト本番 完熟の甘みと酸味を

びほく地区で7月上旬、トマトの出荷が本格的に始まりました。今季は6月に雨が続き生育への影響が懸念されたものの、例年並みの品質に仕上がりました。びほくトマト部会では52人が9.2畝で栽培。11月末まで出荷量910ト、販売金額約4億4000万円を目指します。JA担当者は「甘みと程よい酸味をぜひ味わってほしい」とPRしました。高梁グリーンセンターなど一部のJA直売所や県内百貨店などで販売中です。



選果場で傷の有無や熟度を確認して出荷する

15 海の豊かさも
ひろく

イタリア野菜に親しむ 矢掛の児童が見学体験

6月下旬、矢掛町立川面小学校の5年生19人が矢掛町イタリア野菜部会長の高月周次郎さんの畑を見学しました。フェネル・ナス・トマトが育つ畑を



フェネルの畑を見学

見学した後、栽培の苦労や、気をつけていることなどを聞きました。高月部会長は「地域みんなが育て、『イタリア野菜』といえば矢掛町」といわれるよう、家族や友だちに伝えてほしいと話しました。

児童は5月下旬にトマトの苗を植え付けました。見学や収穫体験を通して町の新たな特産に親しみます。

12 つくる責任
つかう責任

作州栗ジェラート発売 小玉も無駄なく活用

真庭市のジェラート店「醍醐桜」とJAが共同開発する「じえいえいら〜と」



作州栗の優しい甘さと風味が特長

に、新しく勝英地区特産の甘栗「作州栗®」が加わりました。焼き栗にむかない小玉を無駄なく使い、年間を通して販売することで農家所得の増大につながります。栗の風味とジャージーミルクが調和した逸品に仕上がっています。旬感広場など、一部のJA直売所で販売します。JA担当者は「作州栗」を食べたことがない人も手に取ってもらえたら」と話します。

12 つくる責任
つかう責任

「美星満天豚®」を手軽に そぼろ煮を発売



「美星満天豚のそぼろ煮」1袋(80g)600円(税込)

「美星満天豚のそぼろ煮」を発売しました。ブランド豚の旨味や肉質をいかし、贅沢な味わいを手軽に楽しめます。手土産にもおすすです。親豚の特長を生かしたオリジナル商品を考案。肉質がため、脂身がさっぱりしているため、粗びきミンチにして食感を残

し、本来の旨味を感じられるよう仕上げました。しょうゆベースに隠し味のコチユジャンがほのかに効いた甘辛い味付け。旬感広場で販売しています。各直売所でも随時販売する予定です。

14 海の豊かさも
ひろく

里海きゅうり 水輝 久米南の部会が市場宣伝

6月下旬、久米南キュウリ部会の部会員らが岡山市中央卸売市場で、新ブランドをPRしました。カキ殻資材を土壌改良に活用して育てた「里海きゅうり」に加え、一定基準を満たすものを「里海きゅうり 水輝」として付加価値を高めます。この日は市場関係者に冷やしキュウリの試食をふるまいました。

杉本隆志部会長は「これから出荷量が増えてくる。みずみずしく輝くおいしいキュウリ「水輝」をみなさんに食べていただきたい」と話しました。



市場関係者に冷やしキュウリを提供

アスパラで収入確保を 農事組合法人アグリ堀坂

(津山市堀坂)



動画も
公開中!



立茎が旺盛なほ場で、かき分けながら夏芽を収穫する(津山市堀坂で7月9日撮影)

津山市の農事組合法人アグリ堀坂は、持続可能な水田農業にむけ、水稻と地域の振興作物を組み合わせ、経営の高度化に取り組んでいます。米や麦を主体に、収益性の高いアスパラガスやブドウ・白ネギ・ブロッコリーなどを栽培。水田のローテーションで生産性を高め、地域農業をけん引します。

今年は主食用米の需給緩和が懸念されるため、収益性の高いアスパラガスへ大きな期待がかかります。メンバーの一人は「春から夏の収入作物として有効で販売単価も安定しているため経営の見通しも立てやすい」と評価。立茎の管理と防除を徹底し、夏芽の安定出荷を目指します。

小嶋英治代表は「作業性や収益性を考慮しながら水田を有効活用し、集落の営みを維持していきたい」と展望します。

総社市の秦果樹生産出荷組合は担い手チームを設立し、若手の育成とサポート体制を整え、主力ブドウ「シャインマスカット(晴王)」の品質の底上げを進めています。9月中下旬まで、「旬感広場」や東京・大阪・岡山の市場へ出荷し、昨年を上回る数量110ト、2億6000万円の販売を目指します。同地区は約70年の伝統を受け継ぎ、30〜80代の40人が主にハウスで栽培。経験の浅い若手の悩みや課題を共有し解決につなげるほか、講習会の回数を増やすなど意識や技術を高め合っています。消費者に直接魅力を伝えようと、8月中旬には「旬感広場」で初めて即売



「晴王」の収穫。産地ぐるみで品質アップに取り組み、ブランド力の強化につなげる



「晴王」の高位平準化へ
秦地区の担い手チーム支え



園生や関係者がくす玉を割って節目を祝った

野菜は年間約40品目を数え、原木栽培シイタケは特産品として認知。来客数は累計4万2000人に達し、園生は「応援ありがとう。これからも頑張りたい」と意欲を新たにしました。

岡山県健康の森学園がJAとの農福連携を通じて新見市内で運営する「森のおみせ」が10周年を迎えました。特別支援学校と障害者支援施設の園生が手掛ける農畜産物や日用品などを対面販売。交流の場に定着し、自立や社会参加を後押しする支援の輪も広がりをみせます。7月上旬に記念セレモニーで関係者が地域住民とともに節目を祝いました。



農福連携で地域交流
森のおみせ10周年

会を開きました。古川省吾副組合長は「ブランド力をいっそう強化していきたい」と意気込みます。

ハクサイ

監修



びほく基幹
アグリセンター

たんじょう ひろふみ
丹正 裕文 係長



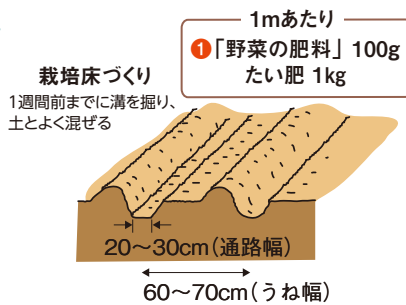
種まき：8月下旬～9月上旬

収 穫：11月～12月中旬

ハクサイはアブラナ科の植物です。低カロリーで、カリウムや食物繊維などの栄養素をバランスよく含んでいます。発芽は18～20℃、生育には20℃前後が適しています。耐暑性が弱く、22℃を超えると障害が発生しやすくなります。

1.畑の準備

種まきまたは植え付けの2週間前までに、土とよく混ぜて深く耕しておきます。早生はやや密植、晩生はやや粗植とします。



1㎡あたり
苦土石灰 100g

2.植え付け

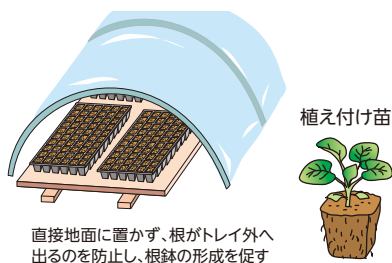
育苗の場合

直まき栽培が基本ですが、畑の前作との関係や間引きの作業性などから、移植栽培も多く行われています。セルトレイは一般的に128穴のものを使用します。育苗は1穴に1粒まき、種子が隠れる程度に覆土後、十分にかん水を行いましょう。高温乾燥を避けるため、発芽まで新聞紙や寒冷紗で被覆を行います。また、防虫ネットを張って虫害を防ぐとともに、高温・乾燥に注意します。

育苗日数は15～20日程度で、本葉3～4枚の苗を植え付けます。

畑が乾いていたら、植え穴に水やりをしておきます。植え付けの深さは子葉の下までになるようにし、株元の土を手でしっかり押さえます。

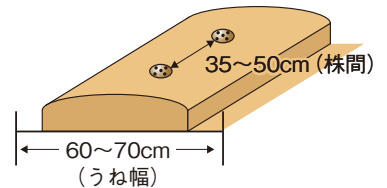
日よけ、虫よけトンネル
白い寒冷紗でトンネル
(入り口部分も覆って虫の侵入を防ぐ)



植え付け苗

直まきの場合

播種前日に十分かん水しておきましょう。1カ所4～5粒の種をまき6～8mm程度土をかぶせます。



3.間引き

本葉1～2枚時に3本に、6～7枚時に最終間引きに入るのがポイントです。

4.追肥とかん水

本葉10枚のころ畝の肩にまき株元に土寄せします。

1回目

1株あたり

②化成肥料14-14-14 10g



2回目はその20日後に通路にまき土寄せします。

2回目



結球期までの時期に降雨がない場合は十分にかん水を行います。また、耐湿性が低いので雨が続く場合は排水対策を徹底します。

5.病虫害防除

ヨトウムシ・コナガ・アブラムシなどが多いので、「ジェイエース水溶剤」などで駆除します。病気の予防には管理の際に葉を傷めないことが大切ですが、軟腐病では発病株を早めに除去し、広がりを防ぎます。

農薬の使用にあたってはラベルをよく確認し、使用した記録を残しておきましょう。

6.収穫

結球の頭を押さえて葉に緩みがなくなったら収穫時期です。

バックナンバーは
こちら！



おすすめ資材

①JA 晴れの国岡山
オリジナル野菜の肥料

窒素・リン酸・カリに加え、微量元素をバランスよく配合し、野菜の元肥・追肥に幅広く使えます。



②化成肥料 14-14-14

野菜・果樹・花など幅広く使えます。高成分なので少量投入で経済的です。



今月の野菜

キュウリ

重みがあり太さがるべく均一で、みずみずしく皮に張りがあり果肉のしっかりしたものがよいです。95%以上が水分で、体を冷やす効果があるといわれています。カリウムが豊富で、皮にはβ-カロテンも含まれます。



キュウリとパイナップルの
スイートチリマリネ

材料／2人分

キュウリ 100g
パイナップルの缶詰(シロップは除く)
..... 40g
紫タマネギ 20g

【調理時間】
15分

【エネルギー】
約46kcal

【塩分】

1.0g

【野菜摂取量】
約60g

(1日の目標野菜摂取量の約6分の1)

※1人分あたり

A

スイートチリソース 大さじ1
レモン汁 小さじ1
ナンプラー 小さじ1/4

(ナンプラーがなければ濃口しょうゆでもよい)

つくりかた

- ① キュウリはピーラーなどで皮を所々むき、1cm幅の輪切りにする。
- ② 紫タマネギは薄切りにして水(分量外)にさらしておく。
- ③ パイナップルは一口大に切る。
- ④ ボウルにAを入れて混ぜる。
- ⑤ 水気を切った②、①③を加えてよく和える。
(冷蔵庫で15分程置き、味をなじませてもよい。)

マーボーキュウリ

材料／2人分

キュウリ 100g
白ネギ 15g
豚ひき肉 80g
ゴマ油 小さじ1
糸唐辛子 少々(お好みで)

【調理時間】
15分

【エネルギー】
約121kcal

【塩分】

1.0g

【野菜摂取量】
約57g

(1日の目標野菜摂取量の約6分の1)

※1人分あたり

A

濃口しょうゆ 小さじ1
てんめんじゃん
甜麵醬 小さじ1
とうばんじゃん
豆瓣醬 小さじ1

つくりかた

- ① キュウリはピーラーなどで皮を所々むき、乱切りにする。
- ② 白ネギはみじん切りにする。
- ③ 熱したフライパンにゴマ油を入れ、豚ひき肉と②を火が通るまで炒める。
- ④ ③に①とAを加えて絡めながらさっと炒める。
- ⑤ ④を皿に盛り、糸唐辛子をのせる。

ワンポイント

どんな味付けでもおいしいキュウリ!
普段と違う味付けや調理方法で食べてみてください。



はらだ

LINE
メンバーズカード

ポイント
ゲットしよう!

広報誌を読む
獲得
ポイント数

コードを
読み込んで
ポイント
ゲット

1ポイント

JA からのお知らせ

INFORMATION

理事会だより

補助事業を活用したリース資産取得ほか

令和8年度7月期理事会を7月28日に開き、次の事項について審議し、承認されました。

【附議事項】第1号議案：タブレット端末等による投資信託取引規程新設／第2号議案：経理規程の一部変更／第3号議案：【津山統括本部】旧古川倉庫土地・建物売却／第4号議案：【津山統括本部】補助事業を活用した農業生産拡大、効率化にかかるリース資産の取得（津山市・久米南町・美咲町のブドウ栽培にかかる省力化および品質向上を図るため、自走式草刈機19台を取得する）／第5号議案：【勝英統括本部】勝英油配送センタータンクローリー車の更新／第6号議案：【勝英統括本部】勝北カントリー変圧器更新工事／第7号議案：令和6年度米穀最終精算（酒造好適米）／第8号議案：マネロン等の防止にかかる対応状況（令和8年3月末基準）／第9号議案：出資口数の減口（組合員の申し出による）

【報告事項】①令和8年度6月末事業実績②メモリアル事業の業務委託のエリア拡大③リスク管理委員会報告（相談・苦情等・事務ミス等・反社会的勢力等排除対応・管理先対応状況）（令和8年度第1四半期）・行政庁の報告徴求命令に基づくマネロン調査の実施④ALM委員会報告⑤JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」うち農林中金が定

める事項⑥ディスクロージャーの開示（HPに掲載）⑦内部監査にかかる品質評価結果⑧要請検査⑨その他（子会社）株式会社真庭ノウキョウ連合青果市場「増資の完了」

9月1日は防災の日

もしもの備え確認しませんか

9月1日は防災の日です。JA共済では自然災害に備えて、家族の防災点検運動を実施しています。家・家財・車の保障について今一度確認してみませんか。防災点検・各種共済については、お近くの支店窓口へお問い合わせください。

2027年4月より本人確認は
マイナンバーカードでお願いします

2027年4月1日から法令が改正され、本人確認方法が変わります。これに伴い、JA共済の特定のお手続きにおいて、本人確認書類のICチップ読取が原則必要となります。

「ぼつけえ定期」を好評受付中

抽選権付き年金・給振定期貯金

抽選で総勢3500人を選べる岡山県特産グルメのギフトカタログ（1万円相当）



1万円相当のギフトカタログ例

（1万円相当）が当たる「ぼつけえ定期」が好評です。第1期の抽選を7月下旬に行い、当選者612人にお届けしました。

抽選は来年3月まで3回続きます。ぜひこの機会にJAバンクで貯金を始めてみませんか。お問い合わせ、ご契約はお近くの支店窓口まで。

ブドウがおいしい季節

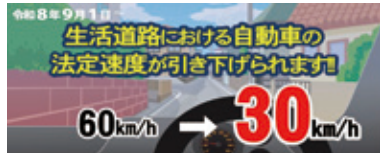
各地で即売イベント

各地でブドウの即売イベントを開催します。詳しくはホームページをご覧ください。



HPはこちら

生活道路における自動車の
法定速度の引下げ



9月1日から「中央線や中央分離帯などがない幅員の狭い生活道路」における法定速度が時速30kmに引き下げられます。詳細は岡山県警察のホームページをご覧ください。

岡山県警察
HPはこちら



e-Taxでこんなに便利！

ネットで申告・申請・届出

インターネットを利用して、国税に関する申告・申請・届出などができます。税金の納付も、金融機関や税務署に出向くことなく、ダイレクト納付やインターネットバンキングを利用して全ての税目について行うことができます。

◆スマートフォン（マイナンバーカード読取り対応）とマイナンバーカード

定期的な検診がとっても大切【10月の巡回人間ドックのご案内】

地域の方を対象にした健康診断を実施します。

ご希望の方は3週間前までに各お問い合わせ先にお申し込みください。

実施月日	統括	会場	開始時間	お問い合わせ先	
10月	13日(火)	鴨方支店	8:30	鴨方支店	0865-44-2111
	26日(月)	清音支店		清音支店	0866-94-0021
	29日(木)	玉島北支店		玉島北農産資材店	086-522-2153
	19日(月)	旧川上支店	9:00	川上営農経済センター	0866-48-2007
	20日(火)	北房文化センター		北房営農経済センター	0866-52-4888
	5日(月)	新見	9:00	新見基幹アグリセンター	0867-72-3134
	9日(金)	真庭	9:00	蒜山アグリセンター	0867-66-2520
	14日(水)	三保ふれあい館	8:30	中央支店	0868-66-1107
	21日(水)	柵原農業総合管理センター		柵原支店	0868-62-1151
		津山			

ドがあればいつでもどこでもe-Taxによる申告ができます。

◆ダイレクト納付(e-Taxによる口座振替)など、キャッシュレス納付が行えます。

◆電子納税証明書(PDF)の請求や受取りがスマホで行えます。



詳しくはこちら



2026年10月限定

JA直売所で
JAカードのご利用で

10%
割引!

JAカードの
ご利用がおトク!



ご請求時

対象のJA直売所はJAカード5%割引を実施している店舗です。

〈対象期間〉

2026年10月1日(木)～10月31日(土)

※本特典は、対象のJA直売所でJAカードのご利用をいただくと、通常ご請求時5%割引となるものが、
期間限定で10%割引となるものです。
※一部対象外の店舗・施設や商品・サービスがございます。Aコープは対象外です。



年金友の会 優待サービス

年金友の会 LINE 会員証の提示で、特別優待サービスが
受けられます。提携店舗は全部で22店舗。今月号では4
店舗をご紹介します。お得な優待サービスをぜひご利用
ください。

瀬戸大橋温泉 やま幸



会員含む6名まで

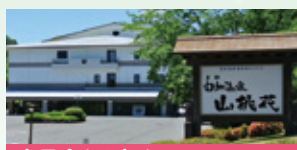
温泉入浴+大衆演劇コース
入館料2,100円→1,500円

- 岡山県倉敷市
下庄140-1
- 086-462-1126
- 10:00～23:30
- 毎月第2火曜日



HP

倉敷由加温泉ホテル 山桃花



会員含む5名まで

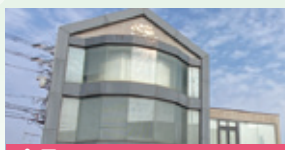
[日帰り入浴+食事セット]通常3,630円→3,000円
[日帰り入浴のみ]通常1,870円→1,320円

- 岡山県倉敷市児島
由加3285
- 086-477-5588
- 11:00～15:00
- ホームページ休館日カレンダー参照



HP

すえひろ貸衣裳



会員のみに

スタジオ撮影のお客様に
手札プリント1枚サービス

- 岡山県倉敷市連島町連島50-1
- 086-444-8826
- 10:00～17:00
- 毎週水曜日

パンカフェ アシェット



会員含む3名まで

ホットコーヒー
1杯サービス

- 岡山県笠岡市西大島新田244-1
- 0865-67-3320
- パン 7:00～18:00
- カフェ 8:00～15:00
- 毎週水曜日・毎月第2火曜日

組員限定 毎月1回開催 次世代へのスムーズな資産承継を支援します

相続税務相談会

相談
無料

事前
予約

日時：2026年 9 月 7 日(月)10:00～15:00
2026年 10 月 6 日(火)10:00～15:00

(12:00～13:00を除く/1組最大30分まで)(JA職員も立ち会います)

場所：JA晴れの国岡山 本店2階 会議室(倉敷市玉島八島1510-1)

※遠方の方は各統括本部からテレビ会議で実施できます。

詳細とご予約は
JA晴れの国岡山ホームページから

お問い合わせは
総務部 (086-476-1830) まで



©ソラとサン

読者のみなさまから
お寄せいただいた
イラストやお便りなどを
ご紹介!!



ネジバナが今年もひっそりと
咲きました

美作市・ひろ君のばあばさん



鏡野町・杉井秀子さん



今年も主人が育てたスイカや野菜を収穫
するのが楽しみです

備前市・しん仁瑚ばあばさん



井原市・西村ルリ子さん

▼地域の方々、子どもたちに助けてもらって稲作を始めて4年。出穂の時期を迎え、暑い中あぜの草刈りに励んでいます。広報誌の「水稲の高温対策」を参考にさせていただきます。

夕立ちや 待てど待てどと 夏野菜
旬トマト大好きちゃん
暑さよね キュウリの成長 比例する
ゆうこさん

猛暑日 雨待つ野菜 赤トマト
bokkoさん

夏野菜 高温続くが よく耐える
宇野誠さん

夏野菜 次々出来て 胃が悲鳴
仁子喜美子さん

蚊退治だ 朝早くから 草むしり
ねこさん

夏野菜 食べたらずも バテしらず
てっちゃん

高梁市・まるちゃん(50代)

▼酷暑の中、農家の皆さんと農畜産物が心配です。おいしいお米や農畜産物をありがとございます。皆さんの頑張りや、知らなかった情報などを楽しく拝見しております。

▼近くのJAで売られている野菜や果物、手作りの品々への見方が変わってきました。

津山市・こっちゃんばあばさん(60代)

▼広報誌の「みんなのよい食プロジェクト」を読んで、心づくしのご馳走や、「おいしい」と笑顔で食べることで、人の体は作られていると思いました。

赤磐市・ひいばあさん(70代)

あぜみち川柳

テーマ

日頃の農作業で感じる想い、家庭菜園や直売所の楽しみやエピソード、農の風景など。

※作品は楷書で書いていただき、漢字にはふりがなを、ご記入ください。

みなさまからの「写真」「イラスト」

「お便り」「川柳」を

大募集しています。

ご意見・ご感想もお待ちしております!!

クロスワードパズル

正解者の中から抽選で20人の方に直売所などで使える
「農協全国商品券(2,000円分)」をプレゼント!!

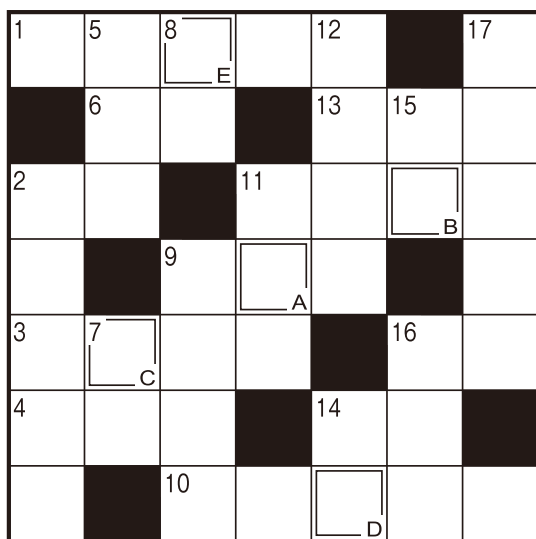
二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか? (出題/ニコリ)

タテのカギ

- 2 ススキや月見団子を供える行事
- 5 ブドウを使って仕込む酒
- 7 エックスとゼットのあいだ
- 8 カミの反対
- 9 北海道の市。監獄があったことで有名
- 11 悪いものが入っていないか、先に食べて証明します
- 12 高橋真梨子のヒット曲『——吐息』
- 14 羊の肉はマトン。子羊の肉は
- 15 落花生にはタンパク——も豊富に含まれます
- 16 鹿児島県の桜島は活発に繰り返しています
- 17 這えば立て、立てば歩めの——

ヨコのカギ

- 1 秋らしい風情の雲。魚の名前がつきます
- 2 天・地・——
- 3 大酒飲みのこと
- 4 先手が黒、後手が白を使います
- 6 さつま、里、こんにやくといえ
- 9 でこぼこの進みづらい道のこと
- 10 音楽にのれる人に備わっているもの
- 11 アルバイト、グミ、カルテといった言葉の元はこれ
- 13 形態——はものまねの一種
- 14 サギソウもデンドロビウムもこの仲間
- 16 ゆっくりつかって疲れを取ります



クロスワードパズル
先月号(8月号)の答え
「コウシエン」
応募総数
821件



応募締切

2026年9月15日(火)必着

お便りなど投稿・プレゼント応募方法

LINE・ハガキ・応募フォーム・FAXのいずれかに必要
事項をご記入いただき、ご応募ください。

ハガキ

85円 切手	〒713-8113 倉敷市玉島八島 1510-1 JA晴れの国岡山 広報課 「晴ればれ」係	<ul style="list-style-type: none"> ●郵便番号・住所 ●氏名 ●電話番号 ●年齢 ●パズルの答え ●よかったコーナー (複数回答可) ●ご意見・ご感想
-----------	--	---

LINE



応募フォーム

スマートフォン
から簡単応募▶▶▶

JA晴れの国岡山 晴ればれ応募

FAX

086-476-1840

※誌面の都合上、投稿いただいたすべ
てを掲載できない場合がございます
がご了承ください。

※個人情報、投稿コーナーへの掲載
や賞品発送、JA事業運営以外では使
用いたしません。

※投稿写真は、人物など被写体に関す
る肖像権などに触れる可能性のない
ものに限り。また、可能な限り
写真の説明をご記入ください。

※ペンネームをご希望の方は、ご自身の
ペンネームを必ず明記してください。

※投稿いただいた作品は返却いたしま
せん。

※「みんなのひろば」の掲載がプレゼン
トの当選とは限りません。当選者の発
表は賞品の発送をもってかえさせて
いただきます。

※掲載を希望されない場合はその旨を
明記してください。

あとがき

4月に広報課に着任しました。田んぼの作業や野菜・果物の収穫などの取材に伺うたび、農業と食のつながり、人と人のつながりを感じます。様々なご縁を大切にしながら、広報活動に励んでまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。(秋山)

本誌掲載の商品は総額表示で表記しています



とびきり フェイス!

子どもたちの「食と農」の体験を
笑顔とともに紹介します

大きく、おいしくなあれ!



甘いブドウになってね!

川上小学校ブドウの袋掛け体験(高梁市)

ちゃぐりん感想文 募集中!



小学生を対象に、
「ちゃぐりん」7月号～9月号を
読んだ感想文を募集しています。

募集要項や
応募用紙は
こちら

締切 9月15日



各SNSでも旬な情報を発信中!!



SDGsへの取り組みの一環として、本紙には環境に
配慮した植物油インキを使用しています。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

vol.77 2026年9月号

発行 晴れの国岡山農業協同組合 〒713-8113 倉敷市玉島八島1510番地1
編集 総務部(広報課) TEL.086-476-1830 <https://www.ja-hareoka.or.jp/>
発行日 2026年9月1日発行(毎月1日発行)

ホームページ
随時更新中!!



晴ればれ

JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。

